

ブランドアンバサダー小芝風花さんが出演する
「プラチナ・ウーマン」オリジナルムービーを
2024年11月1日（金）より公開

小芝さん特別インタビュー動画やメイキング映像も同時公開

プラチナ・ジュエリーの国際的広報機関であるプラチナ・ギルド・インターナショナル株式会社（東京都千代田区内幸町 代表取締役社長：ハンキンソン尚子）が、国内のリーディングジュエリーブランド4社と共同するプラチナ・ジュエリーブランド「プラチナ・ウーマン」は、新商品発売に合わせて、ブランドアンバサダーである小芝風花さん出演のオリジナルムービーを、2024年11月1日（金）より公開いたします。



「プラチナ・ウーマン」は、自分らしくあるために、「今」の私に寄り添うプラチナ・ジュエリーコレクションです。この度、4℃、ヴァンドーム青山、ギンザタナカ、ポンテヴェキオより、計25点の新商品を発売いたします。

今回のブランドムービーでは、アンバサダーである小芝風花さんが、まっすぐな輝きを放つプラチナ・ジュエリーを身に纏い、柔らかい雰囲気の中にも芯のある、凛とした女性を演じています。また四季折々のシーンの中で日常的にジュエリーを纏う小芝さんを通して、「プラチナ・ウーマン」が現代を生きる女性たちに寄り添い、応援するブランドであることを表現しています。

そして今年は、小芝さんが撮影スタッフらとの会話の中でプラチナの特性や魅力を語る4篇のショートムービーも収録。「プラチナ・ウーマンですから。」という決め台詞とともにアンバサダーとして誇らしげにプラチナの魅力を語るチャーミングな小芝さんは必見です。

さらに、特別インタビュー動画では「プラチナ・ウーマン」のアンバサダー2年目に突入した小芝さんに、あらためてプラチナ・ジュエリーの魅力や、プライベートでもよく身に着けているお気に入りのアイテムなどについてお話いただきました。

まっすぐに自分の本質を見つめて生きる女性たちの美しさに寄り添い、揺るぎない輝きを放つ「プラチナ・ウーマン」を体現する小芝さんの演技と輝きにぜひご注目ください。

オリジナルムービー、インタビュー動画をご視聴される方は下記 URL からご覧ください。

- 公式サイト : <https://www.preciousplatinum.jp>
- 公式 YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCOvrygkk4tMyCULf5Quu-Uw>

○「プラチナ・ウーマン」ブランドムービーストーリー

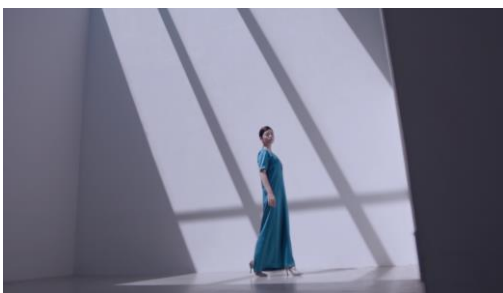
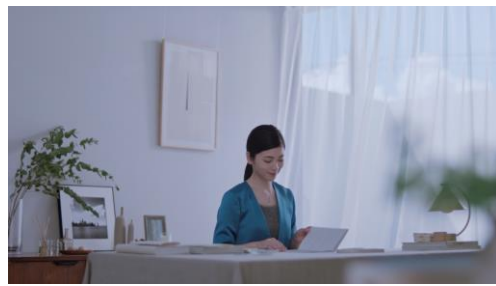
小芝さんの凛としたまなざしや表情は意志を感じさせるものがあり、そして耳や胸元には、プラチナ・ウーマンのイヤークフやネックレスが、上品な輝きを放ちます。

デスクに向かう真剣な表情の小芝さん、四季の移ろいを感じさせる様々なシーンでも、小芝さんの手元には常にプラチナ・ウーマンのリングが。

特別な日だけでなく、いつでも、どんな時も、プラチナ・ジュエリーは寄り添い、身に着けている人を輝かせてくれます。

リングを着用している手を空にかざし、そのきらめきを眺める小芝さん。ラストシーンでは、自信に満ちた様子で微笑む小芝さんを通して、プラチナ・ウーマンが現代を生きる女性たちを応援するブランドであることを表現しています。

○「プラチナ・ウーマン」オリジナルムービーカット



○「プラチナ・ウーマン」ショートムービー

小芝さんが撮影スタッフらとの会話の中でプラチナの特性や魅力を語る4篇のショートムービー。「プラチナ・ウーマンですから。」という決め台詞とともに、アンバサダーとして誇らしげにプラチナの魅力を語るチャーミングな小芝さんは必見です。



どんな私も輝かせてくれる篇

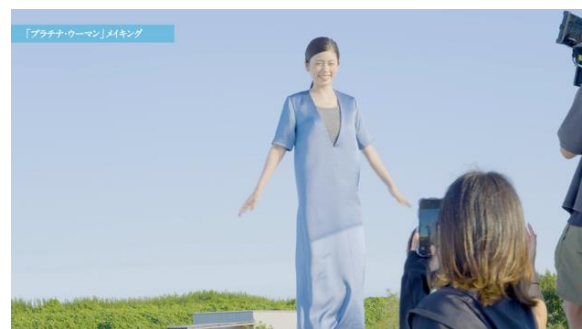
希少で特別な存在篇

永遠の輝き篇

喜びは自信に変わる篇

○メイキングムービー

「プラチナ・ウーマン」ブランドアンバサダー就任2年目を迎える小芝さん。今回は前回よりも少し大人っぽい印象の撮影となる中、撮影現場では小芝さんがスタッフとコミュニケーションを取りながら、和気あいあいとした雰囲気での撮影が進みました。撮影時の凛とした表情や、時より見せる小芝さんのおしゃれな姿や、はじけるような笑顔にもご注目ください。



○「プラチナ・ウーマン」アンバサダー小芝風花さん特別インタビュー

「プラチナ・ウーマン」アンバサダーに就任して2年目となった小芝さんには、改めてプラチナ・ジュエリーの魅力や、プライベートでも身につけているプラチナ・アイテムについて語っていただきました。また動画内では「プラチナ・ウーマン」5周年にちなんで、この5年間での“プラチナ級”の思い出や、小芝さんの輝きの秘訣、来年の目標や挑戦してみたいことなどについてもお話いただきました。



・撮影について

Q. 撮影はいかがでしたか？

ー前回の撮影の時は、初めてプラチナ・ジュエリーを着けた時の喜びだったりっていう表現だったんですけど、今回は日常に溶け込んでいるプラチナ・ジュエリーという印象を受けたので、なるべく自然体というか、普段の生活にプラチナがあるっていうのを意識しながら撮影しました。

Q. 小芝さんが考える「プラチナ・ウーマン」とはどういった女性でしょうか？

ー憧れるのは芯がありながらも、女性らしい柔らかさというか、優しさというかを持っている人。柔軟性がある人とかすごく憧れるので、ただ強いだけじゃなくしなやかさというか、柔らかさがある人が素敵だなって思います。プラチナの特性と私が好きな女性像っていうのは、わりとリンクする部分がたくさんあるなっていうのを最近感じています。

Q. 「プラチナ・ウーマン」アンバサダーとして2年目の意気込みを教えてください。

ー（笑い）意気込み？そうですね。去年に引き続き、特別な日に指輪やネックレスを着けさせていただいています。やっぱりちょっと普段より背筋が伸びるというか、プラチナを身に着けた日ってちょっと特別な日になれるような気がします。そういう方が増えたらいいなって思っています。どうしてもプラチナって高価なイメージだったり、ちょっと自分が買うには勇気がいるなっていうものだったりするんですけど、「プラチナ・ウーマン」は価格も比較のお手頃なので、こういう気分が上がるものでおしゃれを楽しんでいただける方が増えたらいいなと思いつつ張ります。

・プラチナ・ジュエリーについて

Q. プラチナ・ジュエリーの魅力を教えてください。

ープラチナというものは希少性があり、特別なものというイメージがあるからこそ、『今日はどのジュエリー着けようかな』って思った時にプラチナを手にする日はやっぱりちょっとおしゃれしたいとか、素敵な場所に行くときに着けたいなって思うんですよね。『いつもと違った自分になりたい』と思った時に選びます。

Q. プラチナ・ジュエリーを身に着けたい場所や、シチュエーションはありますか？

ーこのリングとリング型のネックレスは普段からよく着けていただいているんですけど、イヤークフがすごい可愛いなと思いました。普段からイヤークフを使っているので、今日のように髪の毛をアップにする時にはプラチナのイヤークフを着けたいなって思いました。また、プラチナをどこかに身に着けているだけで、普段のカジュアルな服装がまた一味違うコーディネートになりそうだなとも思いました。ちょっとしたお散歩や買い物行く時に、サラっと着けられる女性になりたい！かっこいいですね。カジュアルなものにプラチナを合わせる、ちょっと上級者な感じがします。

Q. 「プラチナ・ウーマン」はこの度5周年を迎えますが、この5年間でプラチナ級の思い出はありますか？

ーめちゃくちゃ最近なんですけれど、今年エランドール賞という賞をいただいたのがすごくうれしくて。いろんな作品を作っていく中で、仲間とスタッフさんとかキャストの人、みんな含めて一つの作品、いい作品にしようって頑張ってきたものが、そういう形として賞をいただけたっていうのが、頑張ってたよかったですね。

・小芝さんご自身について

Q.小芝さんの輝きの秘訣は何ですか？

ー輝けていたらうれしいのですけれど。もともと自分にそんなに自信があるタイプではないんですけれど、こうやってカメラの前に立たせていただくお仕事なので、スキンケアや、ジムに行って体を動かしてちょっとでも体を締めたいというのは、外見的には意識していますね。内面的にはなんだろう。ドラマの現場とか、やっぱりハードな撮影が続いてくるとどうしてみんな疲れてきちゃうと思うので、大変だけどなるべく明るく、現場来ると楽しいよねって思ってもらえるように、笑顔でいることはなるべく心がけています。

Q. 2024年も終わりに近づいていますが、来年の目標や挑戦してみたいことはありますか？

ー今年が終わってしまうんですね。早かったな。今年はなかなか忙しくてできなかったんですが、習い事でいろいろやりたいものがあって。乗馬や日舞、あとタップダンスとかを習いに行きたいって思いながらもなかなか通う時間がなかったですね。来年こそは自分のスキルアップのために、お仕事につながるような習い事ができたらなと思っています。最近特に強く思ったのは日舞。時代劇の作品が続いていて、ちょっとした所作などを身に着けたいなと思ったので、できたら日舞を習いに行きたいです。

○「プラチナ・ウーマン」について

純粹で、上質で、永遠に変わらないプラチナは、まっすぐに自分の本質を見つめ生きる女性たちの美しさに寄り添い、揺るぎない輝きを放ちます。個性を尊重し、自分らしさを大切にする機運が高まる昨今、私たちはいつでも、どんなときでも誇らしく身につけられるプラチナ・ジュエリーを通じて自分らしい生き方を見つめる女性たちのエンパワメントを後押しします。

○寄付の取り組みについて

「プラチナ・ウーマン」では、2020年11月の始動時より、コレクション商品1点のお買い上げにつき500円を、「認定NPO法人カタリバ」に寄付しています。未来をつくる子ども達に輝く思いを届けたいという思いで、プラチナ・ギルド・インターナショナルと販売各社とが共に取り組みます。

<https://www.katariba.or.jp>

○プラチナの特性と魅力

女性たちに寄り添い、その本質を輝かせるプラチナ。プラチナのまっすぐな輝き、その美しさには理由があります。プラチナは、自分らしくまっすぐな意思を秘め、たおやかに生きる「プラチナ・ウーマン」たちの美しさとスタイルを映し出す、この上ない素材です。

－純粋

日本のプラチナ・ジュエリーの多くは純度 90%。最低でも純度 85%以上でなければプラチナ・ジュエリーとは認められません。そして、プラチナの色はまじりけのない天然の白。深みと強さがあるまっすぐな白い光は、本物だから。その純粋な輝きは、まっすぐに生きる女性たちの揺るぎない美しさを照らし出します。

－希少

プラチナは特別で希少な貴金属です。有史以来、人類が手にしたプラチナはすべて合わせてもゴールドの約 1/30 しかありません。産出されるのは、南アフリカなどごく限られた地域でのみ。しかもプラチナは、1 トンの原鉱石からたった 3g、細いリング 1 本分しか採れません。希少であることから他に変わるものない想いの象徴としてもプラチナが選ばれています。

－永遠

プラチナは化学的にとても安定した貴金属なので、日常生活の中で変質・変色の心配がありません。汗にも温泉にも強く、ずっと変わらない色と輝きをたたえるプラチナは未来への、自分との約束。紙よりも薄く、糸よりも細く伸ばすことができる、たおやかさ・しなやかさもプラチナの特徴です。

○プラチナ・ギルド・インターナショナルとは

プラチナ・ジュエリーの普及や正しい知識の啓蒙を目的に設立された国際的な広報機関。商品の製造や販売といった営利活動は行わず、宝飾品としてのプラチナの価値と魅力を広く消費者に伝えていくことを使命として、活動しています。

「プラチナ・ウーマン商品に関する消費者からのお問い合わせ先」

下記 HP にて全商品をご覧ください

プラチナ・ギルド・インターナショナル ホームページ <https://www.preciousplatinum.jp/>

* 商品詳細ページから各社のオンラインショップページに遷移します